

ハンブルクは、先週から今週にかけて、しばらく美しい雪景色が続きました。



ところで、ハンブルクでは、2週間に渡って、市の清掃局がストライキを起こしました。財政難で大変な状況にある清掃局は、市が対応してくれるまで、もっと長くストライキをする予定でいたのです。けれども、市民が、「鳥インフルエンザが発生したというときに、ゴミを放置しておけばとんでもないことになりかねない!」、と騒ぎ始めたので、仕方なくストライキを解除した様子です。

写真：友人の子どもトム：いつもほこり落としの羽で、家中を清掃するのが趣味

2週間の間、どんどん溜まって、しまいには悪臭を放つゴミを見ながら（それでも、冬の寒い時ですから、まだましなのですが）思ったものです。私たちの罪も、日ごとに悔い改めないでそのままに放置しておけば、しまいには山のように積み、悪臭を放つようになるのだ、と・・・

ところで、私は、2週間前からしつこい風邪をひいてしまいました。随分良くなりましたが、3月19日には、ノイルッピン市でコンサートがありますので、それまでにコンディションを整えることができますようお祈りください。

●黙示録

風邪で、歌うことも外に出ることも出来ない分、久々の休息感を味わっています。聖書を学んだり祈ったりする時間も十分に与えられ、主との素晴らしい交わりに、心満たされています。

聖書の学びは、マタイの福音書から始めたのですが、ここかしこに提示されている「天のみ国」のことを読んでいたら、やっぱり黙示録を学ばなければと思い、黙示録を開いて驚きました。そこには、こう書かれてあったからです。

「この預言のことばを朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを心に留める人々は幸いである。時が近づいているからである。」（黙示録1：3）

聖書はどの書を読んでも祝福があるのだと思いますが、学ぶ者への祝福が明記されているのは黙示録だけです。その日、一気に黙示録全部を読んでみました。そうしたら、「現在の教会時代－患難時代－キリストの再臨－千年王国－天のエルサレム」に至る縮図がくっきりと見えてきました。今、聖書のあちこちと照らし合わせて、細かく学び始めたところです。

また、聖書には、こんなにも預言がたくさん記されていることに気付かされています。過去の預言は100%現実のものとなってきました。それならば、未来の預言も100%現実となるはずです。具体的なことは、その時になってみないと分からないでしょう。でも、聖書の中には、私たちが知っておくべき未来の十分なインフォメーションが提供されていることにも気が付きました。それは、

私たちが素晴らしい天のみ国に入る希望を抱きながら、今をどのように生きるべきかを示唆してくれる、神の愛と恵みであることを、今確信しています。

4月にリリース予定のCD「神だけが」に、「イスラエル」と「黄金のエルサレム」を、個人的に特別な思いを持って録音しました。でも、この歌を録音する前に、1000年王国と、新しいエルサレムのことを、もっときちんと理解できていたら、と悔やまれます。また、春のコンサートでは、「何と美しい都」というゴスペルを歌いますが、これは、新しいエルサレムを歌ったもので、今は、この曲に対する思いが、前とは全く違ったものになってきました。



まだまだ学びの途中ですが、今、深く思わされているふたつの事柄があります。それは、神の裁きの恐ろしさと、天のみ国の素晴らしさです。神に聞き従わない者には恐ろしい裁きが待ち受け、神に従う者には、素晴らしい天のみ国が用意されているということ、そして、どちらも永遠に続くものであるということです。そうであれば、イエス・キリストを受け入れていない家族や友人はどうなるのかと考えたら胸が痛くなり、自分自身の悔い改めと共に、とりなしの祈りも真摯

なものになってきました。

写真： ハルラッハ「再会」（復活後のキリストに再会するトマス）、ハンブルク市ハルラッハ美術館：吉野輝夫さん撮影

時は近づいています。

「悔い改めなさい。天の御国が近づいたから。」（マタイ 3:2,4:17）

キリストの福音を伝える者として、思いを新たにさせられている今日この頃です。

●お祈りください

—風邪の完治のため。

—3月18日市ノイルッピン市福音老人ホーム、3月19日同市、バプテスト教会での賛美コンサートのため

賛美と共に、福音をはっきりお伝えすることができますよう、お祈りください。

—聖書の学びのため。

日本の本州以南では暖かい日が続いていると伺いました。雪が残るハンブルクに住む者にはうらやましい限りです。

ノイルッピン市のコンサートが終わりましたら、また報告させていただきますね。

皆様も、どうぞ主にあって、幸いな日々を過ごされますようお祈りしています。

工藤篤子

〈工藤篤子ニューヨーク・コンサート応援ツアー〉のご案内

- ◎ 期 間： 2006年5月15日（月）～23日（火）8泊9日
- ◎ 参加費用： A グループ 39万5千円（全観光・食事付き）
B グループ 33万5千円（観光・食事なし）
* この金額には、現地空港税、関空使用料、燃油特別付加運賃は含まれません。
- ◎ 募集人員： 25人（最小催行人数15人）
定員になり次第締め切ります。
- ◎ 締め切り： 2006年3月15日（木）
- ◎ 団 長： 黒田 禎一郎牧師（AKMM 世話人会代表）

旅行日程予定（案）

- 5月15日（月） 大阪発 NY 着 ホテル：NY ヒルトン泊
- 5月16日（火） NY 市内観光 タ カーネギーホール・コンサート
ホテル：NY ヒルトン泊
- 5月17日（水） 貸切専用バスでアーミッシュ村 ホテル：ランキャスター泊
- 5月18日（木） 貸切専用バスで首都ワシントン観光 ホテル：ランキャスター泊
- 5月19日（金） ペンシルバニア地方観光 ホテル：NY ヒルトン泊
- 5月20日（土） 自由行動 ホテル：NY ヒルトン泊
- 5月21日（日） ニュージャージー日本人教会（工藤篤子女史の音楽礼拝に参加）
ホテル：NY ヒルトン泊
- 5月22日（月） NY 発
- 5月23日（火） 大阪着

- A グループ：上記の全日程の宿泊、お食事、移動費、NY 市内観光、アーミッシュ・ワシントン・ペンシルバニア観光、NY 夜景観光、カーネギー・ホール入場料が含まれます。
*アーミッシュ・ワシントン・ペンシルバニア観光では、希望者には米国人家庭でホームステイも出来ます。
- B グループ：上記日程の中で、全食事代金、NY 市内観光は含まれません。